

秋冬
ゴルフ

ラウンド後、気づくと一気にオバ顔に…

老け見え問題撃退法

北風や空気の乾燥によって午前中のラウンドが終わっただけでも、顔がくすんだりシワっぽかつたりと老けて見えてガックリ…。

そこで、1日中乾燥させないスキンケアから、肌悩みのカバー法、さらにイキイキ顔に復活する昼ケアまでご提案。老け知らずでプレーを楽しんで!!

撮影／藤井マルセル(t.cube／モデル)、藤本康介(静物) ヘア&メイク／金澤美保 イラスト／green K、Adobe Stock レイアウト／アトム☆スタジオ 読者モデル／菅田佑子 エディター／小内衣子(PRIMADONNA)

{ 老け見えする5大要素 }

3 必死の形相で下を見る
ことが多く、下垂しがち

目元・口元のゆるみ

ゴルフは、一打一打集中して下を見るため、つい目尻や口角が下垂してネガティブな顔になってしまいがち。極力、口角や頬を上げてラウンドを!

4 北風に立ち向かううちに
毛穴がどんどん拡大!!

毛穴の目立ち

やはり原因は乾燥。乾燥して皮脂が過剰に分泌され毛穴が開いた可能性も。ラウンド後はクレンジングで毛穴の皮脂を優しく取り、たっぷり保湿を。

5 下を向いてプレーして
いるうちに顔が拡大!?

フェイスライン のゆるみ

プレー中はヘッドダウンが多いため、繰り返すうちにフェイスラインもゆるみます。1ホールごとに上を向いて深呼吸をしましょう(肩甲骨をほぐすのも有効)。



1 たった1本線が入った
だけでプラス5歳!?

小ジワ・ ほうれい線

原因は乾燥と血行不良。木枯らしなど風が吹くほど老化度は加速。保湿効果のあるUVを重ね塗りするか乳液をこまめに塗るのが得策。

2 乾燥や血行不良で
“お疲れ感”がダダ漏れ
くすみ

血行不良には温冷刺激が有効。ラウンド後のお風呂で温め＆冷やすを繰り返してみて。肌代謝の低下で角質が溜まってしまう可能性も多いので、角質ケアも。

冷えと乾燥による
血行＆バリア機能の
低下で「老け見え」に

ゴルフが大好きな片桐衣理先生
も、秋冬のラウンド後に老け見えを
実感した経験があるとか。

「秋冬は、空気の冷たさや乾燥から、血行やバリア機能が低下します。しかも、ゴルフって下を見て集中することが多いですね。その際に、必死な形相が凝り固まってしまったり、下垂してネガティブな顔になる危険性が大。なるべくホールごとに上を向き、深呼吸をして表情をほぐすことが大切です」

上の「老け見えする5大要素」も、
冷えと乾燥が大敵と断言。
「朝の丁寧なスキンケアや、メイク直し時の保湿も重要です。また、紫外線も夏の半分の量ではありますが、降り注いでいるのでUV対策も必須。ラウンド後には集中保湿(シートマスクなど)も有効ですね。気軽にクリニックに相談にいらしてください。朝・昼・プレー後のケアで若々なお肌をキープしながらゴルフを楽しみましょう!」(片桐先生)

お話を伺ったのは

片桐衣理先生



「衣理クリニック表参道」統括院長。内科・皮膚科医。施術やお手入れ法など、親身なアドバイスをしてくれる「パートナードクター」として多くの顧客をもつ。体育会ゴルフ部出身。